

Ojiya Startup Day in Tokyo 2025



小千谷スタートアップデイ2025

有楽町駅
徒歩1分

定員
60名

オンライン
配信あり

2025 **2/24** 月・祝 15:25~18:00

in Tokyo Innovation Base "ROOM"

東京都千代田区丸の内3-8-3
Sushi Tech Square2階奥

いま、新潟・小千谷の
アントレプレナー
支援がアツい！

豪華登壇者が勢揃い！ 詳細情報は裏面へ



(株)ウィズグループ
代表取締役
奥田 浩美



小千谷市長
宮崎 悦男

スケジュール

- 15:25 オープニング
- 15:30 【基調講演】株式会社ウィズグループ 代表取締役 奥田 浩美
地方における未来思考 (SF思考) について
- 15:45 小千谷市起業家育成支援事業
「BALLOON」のご紹介
- 15:50 【ピッチ】令和6年度『BALLOON』
ビジネスコンテスト採択者ピッチ
- 16:10 休憩
- 16:15 【トークセッション】ローカルイノベーター
セッション『小千谷の先駆者たち』
- 16:45 【クロストーク】小千谷市×未来思考 (SF思考)
- 17:05 写真撮影
- 17:10 【交流会】Networking Ojiya in Tokyo
小千谷出身起業家によるピッチあり
- 18:00 終了

小千谷×イノベーションの イベント都内初開催

小千谷の起業家育成支援事業「BALLOON」初年度の集大成として、小千谷で起こっているイノベーションの現状とこれからの展望を議論する交流イベントを都内で開催します！

地方のイノベーションの今、 そして未来を語る

小千谷のイノベーターの登壇や、小千谷のような地域の経済・産業が発展する「未来」を見据えた、地方のスタートアップエコシステム形成に必要な要素に関する議論、交流を通じて、ご来場者の思考をより柔軟に「開放」し、小千谷、地方の明日に繋がるアクションを生み、アイデアを持ち帰っていただける機会といたします。

BALLOONとは？

2024年から小千谷市では、起業家育成支援事業「BALLOON (バルーン)」プログラムを開始しました。BALLOONでは、小千谷市内で起業または新規事業に取り組みたい方に向けて、ビジネスの基礎からリーダーシップ、ネットワーキングまで、成功するために必要なスキルと機会を提供しております。

こんな方におすすめ！

首都圏のビジネスパーソン、スタートアップ関係者
小千谷の起業家、特色ある小千谷市内事業者の方
行政関係者(中央省庁、自治体関係)の方
小千谷出身・関係の都内在住者の方
VC、金融関係者の方

お申込みは
こちら▼





地方における未来思考(SF思考)について

株式会社ウィズグループ 代表取締役 奥田 浩美

2001年に株式会社ウィズグループを設立。2008年よりスタートアップ育成支援に乗り出し、スタートアップエコシステムビルダーとしての活動を開始。2013年には過疎地に「株式会社たからのやま」を創業。地域の社会課題xITで何が出来るかを検証する事業を開始。地域の社会課題の現場に身を置くワークショップ「破壊の学校」という活動も行っている。



小千谷市×未来思考(SF思考)

小千谷市長 宮崎 悦男

1966年11月11日、新潟県小千谷市で生まれる。小千谷西高校、日本工学院専門学校卒業。司馬遼太郎「竜馬がゆく」に深く感銘をうけ、自身も志を持って生きることを決意、1995年、絵画レンタル、ネット事業を手がけるアンシャントを設立。2022年11月、小千谷市長就任。



小千谷市起業家育成支援事業「BALLOON」のご紹介

Socialups株式会社 代表取締役社長 高瀬 章充

2011年にアプリ分析サービスを提供するフラウ(株)を共同創業、取締役副社長に就任。2015年に(株)空(現ハルモニア(株))の創業者兼CEOとなり、その後(株)カカコムを経て、2018年よりつくば市にてスタートアップ戦略策定に従事。2021年Socialups(株)創業、代表取締役就任。新潟のスタートアップエコシステムの構築に関わる。



ローカルイノベーターセッション「小千谷の先駆者たち」

新潟ベンチャー協会 代表理事 渋谷 修太

1988年生。新潟県出身。グリー株式会社を経て、2011年11月フラウ株式会社を創業、代表取締役就任。2016年には、世界有数の経済誌であるForbesにより30歳未満の重要人物「30アンダー30」に選出される。2020年9月、新潟ベンチャー協会代表理事に選任。ユメは世界一ヒトを惹きつける会社を創ること。



ローカルイノベーターセッション「小千谷の先駆者たち」

有限会社片貝煙火工業 代表取締役社長 本田 和憲

2022年2月、社長就任(3代目)。毎年秋に小千谷市片貝町で開催される「浅原神社秋季例大祭奉納大煙火(片貝まつり)」にて、世界最大級の四尺玉を始めとする花火を打ち揚げる。コロナ禍という危機を乗り越え、片貝煙火工業の花火を擬人化したキャラクター「片貝花火むすめ」やアンテナショップ兼花火VR体験施設など、積極的に新たな試みに取り組んでいる。



ローカルイノベーターセッション「小千谷の先駆者たち」

株式会社トラスト 取締役 副社長 品田 拓朗

東北大学工学部卒業、中小企業診断士、AWSソリューションアーキテクトプロフェッショナル。ITベンチャーにて新規サービス立ち上げや事業責任者を歴任し、現在は経営全般を統括しながら、先端クラウドサービスを活用したDX事業に注力している。



小千谷出身起業家ピッチ

株式会社Quark 代表取締役CEO 風間 健人

東京大学発Deep TechスタートアップQuark代表。「現実のデザインによる可能性の拡張」をビジョンに、AIとXRを融合した技術「Designed Reality(DR)」を開発し、XR用計算エンジン「Glance」を提供する。主に製造業・物流・インフラ系等のエンタープライズ企業を対象に、技能移転を支援するAI技術の開発を行う。新潟県小千谷市出身。東京大学大学院学際情報学府修士課程修了。



小千谷出身起業家ピッチ

株式会社FieldWorks 代表取締役社長 山岸 開

新潟県小千谷市出身。長岡高専、長岡技術科学大学に進学しそれぞれの学校でロボコン(ロボットコンテスト)にリーダーとして参加。2020年には新たなロボコン団体「Phoenix Robots」を立ち上げ、初代代表を務める。これまでに延べ100人以上のロボット人材と開発を行ってきた技術と経験を活かし、筑波大学大学院に在籍していた2023年6月に農業用小型ロボットを開発する会社「株式会社FieldWorks」を創業。

出展ブース紹介



株式会社 FieldWorks

日本中の農作業課題解決に挑む畝間用草刈ロボット【ウネカル】の展示をご覧ください



株式会社 Quark

同社が手掛けるAIとXRを融合した技術「Designed Reality(DR)」ソリューションの展示をご覧ください



株式会社 アグリたかの

小千谷市内の景観や特産品をコンセプトとしたクラフトビールの製造を開始した農業法人のプロジェクト内容の展示

小千谷ならではの飲食提供も!



山本山高原ビール 株式会社アグリたかの

長者盛 錦鯉 凶鑑カップ 新潟銘醸株式会社

米菓 越後製菓株式会社、阿部幸製菓株式会社



小千谷とは？

小千谷市は、新潟県中越地方に位置する市。錦鯉の養殖や小千谷縮、片貝まつりの正四尺玉花火などで知られる。特に、毎年9月に片貝地区で行われる浅原神社例大祭(片貝まつり)の花火大会は、世界一の大きさを誇る四尺玉の花火が揚がることで有名。



プログラム概要

地方における未来思考(SF思考)について

地方のスタートアップエコシステム形成に必要な要素に加え、小千谷のような地域の経済・産業が未来に向けてまさに思考を「開放」するためのトピックについてご講演いただけます。

令和6年度「BALLOON」ビジネスコンテスト採択者ピッチ

小千谷市で新たなビジネスにチャレンジする人材を育成し、地域経済の活性化を図ることを目的に開催したビジネスコンテストの採択者から選抜された2者によるビジネスピッチ。

ローカルイノベーターセッション「小千谷の先駆者たち」

小千谷の起業家育成支援事業「BALLOON」では、特徴として、起業、新規創業だけでなく、既存企業の新規事業等も対象としています。この特色の背景を来場者に体感していただくため、市内の各業界のイノベーターが登壇します。

小千谷市×未来思考(SF思考)

小千谷市に未来思考(SF思考)を適用したときに、どのような化学反応が起きそうかについてをテーマとしたクロストーク。来場者に小千谷のスタートアップエコシステムの未来をワクワク感とともに感じ取っていただけます。

Networking Ojiya in Tokyo

イベントのハイライトとして、小千谷の特産品等を味わいながらのネットワーキングセッション。小千谷出身起業家等の展示も含め、来場者には小千谷を直接感じていただきつつ、参加者間の深い交流形成を図ります。